

業種	電気事業
活用分野	配電工事のサポート
テクノロジー	タブレット、GPS、写真情報の高度化

配電工事作業を効率化するタブレットシステム

首都圏に電力を供給する東京電力は、電柱600万本を所有し、配電部門では、提携会社に年間220万件に及ぶ工事を発注している。工事会社では、現場でメモし帰社後に清書する書類作成や現場写真の整理作業、現場と事務所との情報共有

に課題を抱えていた。

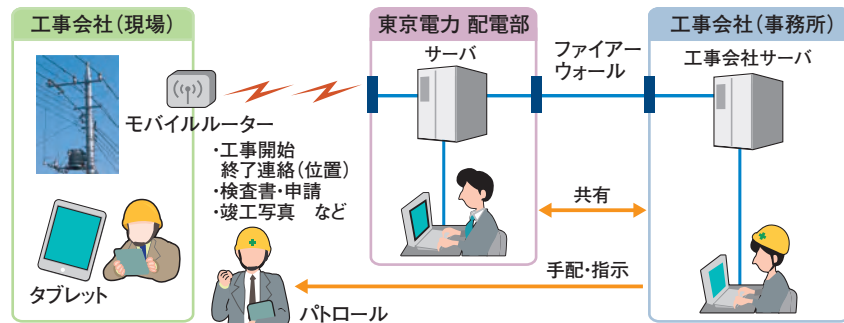
そこでタブレットを利用した配電工事モバイルシステムの導入を検討。現場での記録や撮影画像の報告をタブレット1台で行い、帰社後の重複作業を削減した。導入にあたって一部では戸惑いや抵

抗感のある利用者もいたため、説明会や操作研修を重ね、現行書類とタブレットの画面をできるだけ変えないなど工夫をして導入に至った。

工事開始・終了をモバイルに登録することで、作業日報の作成を簡略化した。また工事箇所をタブレットの地図上にプロットすることで訪問先の確認を容易にした。

現場写真については、タブレットのカメラで撮影し、システム上に送信することで報告が完了する。写真には時間と場所が記録され、データの健全性を保っている。リアルタイムの写真共有によって、工事内容変更による協議時間の短縮や事務所からの作業指示が可能となった。また、作業者の現在地が確認できるので、無通告による現場パトロールも実現した。

図 配電工事モバイルシステム



効果例

1. 現場と帰社後の2重作業の回避
2. リアルタイムの写真共有
3. 現場での地図活用
4. パトロールにおける位置情報の活用